



Akita Shirakami Tourism

白神の恵み通信

Sharing the gifts of the Shirakami Mountains

Vol.23 [令和3年 8月 1日発行]

一般社団法人あきた白神ツーリズム

〒016-0876 秋田県能代市宇海詠坂3-2

能代山本広域交流センター内

TEL 0185-74-7115 FAX 0185-74-7116

Email akita-shirakami@as-t.jp

あきた白神観光連絡調整協議会が開催されました

7月7日（水）、能代山本広域交流センターにおいて、一市三町の首長や地域の関係者が出席し「あきた白神観光連絡調整協議会」が開催されました。当法人の令和2年度事業報告ならびに令和3年度事業計画について協議され、原案通り承認されました。

また、協議会終了後には「インバウンドマーケティングの基本戦略」と題して、せとうちDMO立ち上げの中心人物として活躍された、株式会社TXJの村木智裕氏による講演が行われました。「あきた白神エリアは、最近の旅行トレンドにあった地域である」「知らなければ、売ってもらえない。多くの人々に情報を届ける（プロモーションする）には費用がかかるので、関係者で負担しあうこと。そうすれば、個々の負担を減らすことができる。」「最低限あきた白神エリアでまとまって取り組むことは必須」など、今後の観光のあるべき姿に理解を深めました。



Facebookライブ配信で「サンドクラフトinみたね」を紹介



7月23日（金）、三種町との協働でサンドクラフトinみたねの会場から海外向けfacebookページでライブ配信を行いました。これは、今年で25回目を迎えるサンドクラフトを広く海外の方にに向けて情報発信したいがどうしたらよいかなど、三種町の担当者から相談を受けている中で企画されたもので、釜谷浜海水浴場で事前リハーサルを行い、当日に臨みました。

配信では、砂像の紹介や参加アーティストの保坂俊彦さんとの英語インタビューのほか、三種町特産のじゅんさいの紹介をしました。アーカイブの再生数は2000回を超えており、オーストラリアや台湾、フィリピン、カナダなど、世界の多くの方々に視聴されました。

三種町の担当者は「ライブ配信初挑戦、しかも英語というのは個人的にハードルが高く緊張しましたが、リアルタイムで反応を見ることができて楽しかった。7月24日は会場に多くの外国人の姿があり、配信の反響かな？と嬉しく思いました。」という感想をいただきました。今後はこういったカジュアルな情報発信も行っていけたらと考えています。

当法人では、台湾やオセアニアを中心とした欧米の英語圏など、ターゲット国を掲げていますが、中でもとりわけ富裕層の方々に観光に来ていただけるようにと考えております。その取り組みの一環とし



結果として、非常にいい印象を持てただけでした。ただ、現在欧米豪の富裕層が求めているテーマ「SDGsを意識して取り組んでいる観光地」という部分ではまだまだ足りない部分もあるので、ぜひそういった取り組みを加速してほしい。という明確なフィードバックもいただきましたので、今後、エリアとしてどのような取り組み方をしていくのか、検討していきたいと思います。

この2年間、大変お世話になりました。今まで本当にありがとうございました。アメリカに帰っても第二の故郷の秋田県をどんどん宣伝していき、秋田ファンを増やしていきます。

